

Youth Manna

マルコ1:35
さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2023/4/24(月)

創世記32:1-12

ヤコブが生まれ故郷に帰るためには、どうしても向かわなければいけないことがあった。それは兄エサウとの和解だった。ヤコブがどのようにして家を出てきたかを思い出そう。

エサウの元から帰った使者の報告を聞いて、ヤコブはどんな思いになったと書いてあるかな？そして彼はどんな行動に出ただろう？

9-12節のヤコブの祈りを読もう。ヤコブは自分の恐れを正直に打ち明けているね。君は恐れの中にいる時にどう行動するだろうか。僕らは危機を脱するために色々なことを考えるかもしれない。だけど、恐れで心がいっぱいになる時こそ、本当に頼るべき方に真剣に祈ってみよう！

2023/4/25(火)

創世記32:13-32

ヤコブはエサウと会うことを非常に恐れていました。ヤコブはエサウをなだめるためにどのようなことを考えたかな？

24節で、ヤコブは一人だけ後にとどまったと書いてるね。それはなぜだと思おう？

「ある人」が夜明けまでヤコブと格闘した。このある人は、神であり、人でもある方だった(28)。ここでヤコブは「イスラエル」という名に変えられる。それはヤコブ自身の内面も神様によって取り扱われ、変えられたことを意味しているよ。神様を知り続ける歩みの中で、僕たちも日々新しくされていく。今日神様が君の心に語られることを聞こう！

2023/4/26(水)

創世記33章

神の人との格闘を経て、ヤコブは心が砕かれ新しくされた。この箇所は、ヤコブがエサウと再会し、和解する場面である。ヤコブはエサウに会うまで7回もひれ伏し、全面降伏をあらわした。エサウは走ってきて、ヤコブを抱え口づけし、2人は泣いたとある。おそらくエサウにも、ヤコブを受け入れるように神が働いたと思われる。ヤコブの方にも神がはたらかれ、二人の和解は神にある和解と言って良い。

ヤコブにとって兄との関係が大きな課題であり、そこに神様の大きな祝福をみた。今、課題、問題を抱えているのなら、神様が働いてくださると確信して祈ろう！

2023/4/27(木)

創世記34:1-17

ヤコブの娘ディナは辱めを受けた。しかしヤコブは、ディナの母レアを大切にしていなかったからか、族長ハモルと事を荒立てたくなかったなど色々想像できるが、特に何も行動しなかったと思われる。(5v)

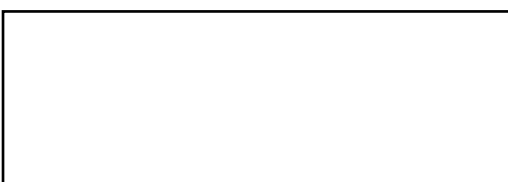
そしてヤコブとは違ってヤコブの息子たちは心を痛み、激しく怒った。(7v) 怒ったのは正しいと思えるが、この時、結婚を求める相手を騙す手段として相手に割礼を求めた。神様の契約のしるしを騙しの手段として用いたのである。これはみこころに叶っていない。

どんな時も、みこころを求め、従う歩みをしよう！！

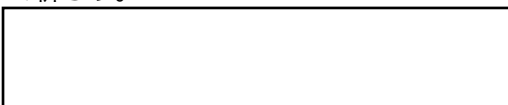
2023/4/28(金)

創世記34:18-31

●シメオンとレビが騙し討ちしたのは、シェケムに対するどんな気持ちからだった？ 7v



●父ヤコブは娘ディナの事件を聞き、息子たちの虐殺を知っても、すべきことしなかった。誰でも問題や困難に直面する。そのとき自分の気持ちをどう扱うべきか、何をすべきか、神様に祈ることができるよ。神様は答えてくれると信じて祈ろう。



2023/4/29(土)

創世記35章

娘、息子たちの事件があって試練に囲まれたヤコブに、神様はヤコブの信仰の原点でもあるベテルに行くよう語りかけた。ヤコブもそのみことばに応答して全ての偶像をなくして、唯一の神様のために祭壇を築き礼拝しようとして一族に呼びかけたね。神様はその間も守りを置いて、礼拝ができるようにしてくださった。そしてヤコブをイスラエルと呼び、その子孫の祝福を約束してくださったね。

神様は私たちにも、信仰の原点に、その恵みの原点に立ち返るよう導いてくださる方。試練の時いつも主に立ち返れるよう祈ろう！

2023/4/30(日)

創世記36:1-19

この箇所にはエサウの子孫でエドム人と呼ばれるようになった人々の歴史が記されている。エサウの弟であるヤコブの子孫、神の民イスラエルは、エドム人と敵対していくこととなる。元々は同じ祖先を持つ者同士が敵対していることを、神様はどう見ていただけるか。

「あなたはエドム人を忌み嫌ってはならない。これはあなたの兄弟だからである。申命記23:7」

自分とうまくいかない人、敵対しているように思えてしまう人たちのことを、神様はどのように見ているだろう？

神様がその人をどう見ておられるか、祈り聞いてみよう。